



知っておきたい

松江市名誉市民



名誉市民章

松江市では、市民又は本市において縁故の深い方で、公共の福祉の増進や文化の進展に寄与した方を「松江市名誉市民」とし、その功績を称えています。現在24名の方にこの称号が贈られています。シリーズで1名ずつ紹介していきます。郷土の誇りとして、いつまでも私たちの心に刻んでいきたいですね。

第16回 齋藤 強 氏 【1909 ~ 1990】 (昭和53年6月12日 顕彰)



写真：『松江市勢要覧』より

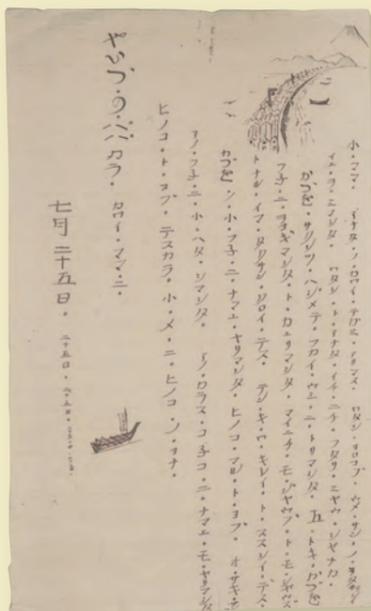
隠岐郡五箇村（現隠岐の島町）生まれ、齋藤家の養子となる。昭和17年、独学で高等文官行政科試験に合格し、東京府民生局に勤める。

昭和21年、島根県庁に入り、各課長などを経て教育長、総務部長を歴任した。同38年に松江市長選に立候補し初当選、市長となる。以後、連続4期14年間に在任したが、同52年9月病気のため任期半ばで辞任した。

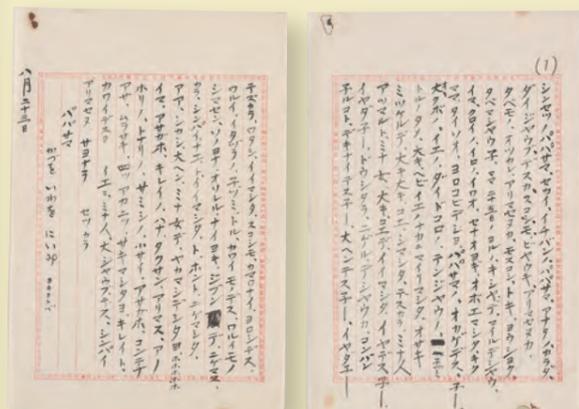
就任当初、市の財政は予算の3分の1にもなる累積赤字を抱えていたが、大幅な機構改革や新規職員採用取りやめなどを行い、昭和46年には累積赤字を一掃、困難な財政再建に尽力した。

このほか、福祉の増進、環境施設の完備、学校教育施設の建設、農業基盤の整備、大型農道の建設、各商業団地づくり、特に、治水の水源問題をはじめ、宍道湖大橋、山陰線の高架化、松江駅前再開発や公共下水道事業などを手がけ市政の推進に貢献した。

えいたん ご ちよう ヘルンさん言葉とセツの英単語帳



手紙 画像提供：小泉八雲記念館



所蔵：池田記念美術館

ハーンとセツは2人だけが分かる「ヘルンさん言葉」でコミュニケーションをとっていました。焼津に旅行にいったハーンと、東京にいるセツがお互いに宛てた手紙には、ヘルンさん言葉で日々の報告や互いの体調を思いやるやり取りを見ることが出来ます。また、ハーンが教える英語を書き留めたセツの手書き英単語帳は、英語を理解したいという、セツの想いが伝わります。

単語帳

松江市立中央図書館所蔵

所蔵：焼津小泉八雲記念館（オリジナル）

内容

- 表紙 熊本時代の小泉セツ
- 見開き 遊べる・学べる ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)の妻 小泉セツの生涯
- 裏表紙 郷土の葉 松江市名誉市民シリーズ「齋藤 強 氏」ヘルンさん言葉とセツの英単語帳

あげ、そげ、ばけ



小泉八雲とセツが出会ったまち 松江

遊べる 学べる 小泉セツの生涯



小泉セツ(20歳の頃)
小泉八雲記念館所蔵

小泉セツの生涯を楽しく学べる
すごろくです。
子どもの頃からハーンとの日々を
中心に、波乱万丈の生涯を小泉セツ
になったつもりでゴールを目指
しましょう!

用意するもの
・サイコロ
・人数分のコマ
・知りたい!
というワクワク
する気持ち

朝ドラ
「ばけばけ」
放送記念!



1868年

慶応4年2月4日
松江藩士、小泉家の
次女として生まれる。
遠い親戚の稲垣家に
子どもがいなかった
ため、生まれて
すぐに稲垣家の
養子になる。

稲垣家の
人々に
「お嬢」と
呼ばれ
大切に
育てられる。



ワレットから
もらった虫眼鏡
小泉八雲記念館所蔵

1871年

明治4年(3歳)
外国式の軍事訓練
を見学。
フランス人の士官
ワレットから、
虫眼鏡を
もらう。

1コマ進む

1876年

明治9年(8歳)
内中原小学校へ
入学。
成績が良く、
飛び級試験にも
合格する。

養父(稲垣家)が
詐欺にあい
全財産を失う。
屋敷を明け渡し、
城下町の外れに
引っ越す。
**全員ストップ
1・3・5の目が出るまで
進めない!**

1879年

明治12年(11歳)
家計が苦しく、
進級をあきらめる。
悲しさと悔しさで
1週間泣き続ける。
1回休み

実父(小泉家)
の起業した
織物会社で
働き家族の
生活を
支える。

友達2人と八重垣神社の
鏡の池で縁占をする。
セツの浮かべた舟だけが
岸から遠く離れた場所で沈み、
運命の相手は遠く離れた場所に
いるのでは、と思う。

1886年

明治19年(18歳)
鳥取の士族前田為二を婿に迎えて結婚。
実父(小泉家)の事業が失敗。
稲垣家だけでなく小泉家の生活も
支えることになる。
1コマ戻る



セツの織見本帳
小泉八雲記念館所蔵

1887年

明治20年(19歳)
貧窮に耐え切れず為二が
家を飛び出し行方不明になる。
のちに離婚し、苗字が
「小泉」にもどる。
1コマ戻る

1890年

明治23年(22歳)
英語教師として
ラフカディオ・ハーン
(小泉八雲)が
松江に到着する。

1891年

明治24年(23歳)2月
ハーンと出会う。
家族のため、
意を決して
ハーンのところへ
住み込みで
働くようになる。
1コマ進む

片言の
日本語
(ヘルンさん
言葉)で心を
通わせて
いく。

6月
「庭のある武家
屋敷に住みたい」というハーンの
希望で北堀町
(現ヘルン旧居)
に引っ越す。

7月
友人とともに
杵築(出雲大社)に
出かけた
ハーンと合流し、
約2週間を
一緒に過ごす。

8月
2人だけで
伯耆方面に
旅行する。
2コマ進む

11月
ハーンの熊本第五
高等中学校への
転任に伴い、稲垣家
を連れて
熊本へ行く。

ハーンから
英語の
レッスンを
受ける。

1893年

明治26年(25歳)
長男一雄誕生。
その後、
35歳までに、
男の子2人と
女の子1人が
生まれる。

1894年

明治27年(26歳)
神戸へ
引っ越す。

1896年

明治29年(28歳)2月
ハーンの日本への
帰化が認められ
「小泉八雲」と改名し、
ハーンとセツは正式に
夫婦となる。
2コマ進む

6月
ハーンと一雄と
松江に帰省。
出雲大社に
参拝し、帰化の
報告をする。

東京の住まい
探しで、ある
屋敷を見学。
ハーンは
気に入ったが、
セツは不気味に
感じ、諦めさせる。
後に化物屋敷
だと発覚する。

9月
東京の富久町へ
引っ越す。
ハーンは家の隣の
大きな杉の木が
ある瘤寺を
気に入る。

古書店で怪談や
昔話の書物を
集めては、
ハーンに語って
聞かせる。
1コマ進む

1901年

明治34年(33歳)
瘤寺の杉の
木が切り倒され、
悲しむ。

新しい
住まい
探さに
奮闘する。

1902年

明治35年(34歳)
セツの夢であった
一軒家を手に入れ、
西大久保に引っ越す。
1コマ進む

1903年

明治36年(36歳)8月
焼津に旅行に行った
ハーンにヘルンさん
言葉で手紙を送る。

1932年

昭和7年(64歳)
脳溢血で亡くなる。ハーンの
お墓の隣に埋葬される。

1905年

明治38年(37歳)
「思ひ出の記」執筆し始める。
1回休み

9月
ハーンが突然
心臓発作でこの世を去る。



参考資料
「八雲の妻 小泉セツの生涯」長谷川洋二 / 著 「思ひ出の記」小泉節子 / 著 「ひととき Vol.22 No.9」 「小泉八雲事典」平川祐弘 / 監修
「小泉八雲一放浪するゴースト」池田雅之 / 監修 「小泉セツーラフカディオ・ハーン(小泉八雲)の妻として生きて」小泉八雲記念館 / 編集
編集協力・画像提供 / 小泉八雲記念館

※年号や年齢のないコマは、正式な年代が分からないでござります
※ハーンとセツの出会いについては諸説あります